

校訓 「宝積」 ^{ほうしゃく} ~人に尽くして見返りを求めない~

ようこそ本宮小学校へ～保育園児との交流会～

校報19号で、よつば子ども園の皆さんと1年2組の子どもたちとの秋祭り交流についてお知らせしましたが、先日の2月8日(木)に本宮保育園の年長園児の皆さんが、翌日の9日(金)にはモリオカえほんの森保育園の年長園児の皆さんが、本宮小学校を訪れました。これは、小学校入学を前に、小学校の生活を体験し、小学校入学に向けての気持ちを高めるために行われたものです。この園児の皆さんを出迎えたのは、1年生の子どもたちです。1組の子どもたちは本宮保育園の皆さんと、3組の子どもたちはえほんの森保育園の皆さんと交流を深めました。

まずは、じゃんけん列車。自分たちのチームに園児の皆さんを迎え入れ、やり方のお手本を見せた後、いよいよ本番です。じゃんけんをするたびに、どんどん長くなる列車のような列に、笑顔と歓声があふれました。レクリエーションのお楽しみ後は、2組などの子どもたちが学習の様子を見学しに案内しました。園児の皆さんは、どんな学習をしているのか、興味津々の様子でした。そして、校舎1階の案内です。保健室や給食室、職員室など、どんなことをしているところかについての説明をしながら案内しました。特に、図書室では、本を手にとったりしながら、読書の楽しさを伝えていました。園児の皆さんも、たくさんの図書に目を輝かせていました。園児の皆さんを楽しませたり、親切に案内したりする1年生の子どもたちの姿から、「宝積」の心の深まりと成長の跡を感じました。園児の皆さんも、小学校入学に期待を膨らませる機会となったようです。来年度につながる交流会となりました。



じゃんけん列車で、あっという間に仲良しに

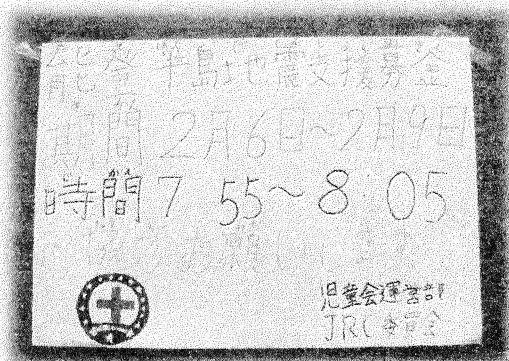
小学校での学習とは…
1年2組の国語の学習を見学

廊下を歩いているとおもしろい
な匂いが…給食室

たくさんの本が子どもたちを
迎えました…図書室

能登半島地震支援募金 ありがとうございます

2月6日(火)から9日(金)にかけて、能登半島地震支援募金の取組が行われました。これは、今年1月に起きた能登半島地震で被災した方々の暮らしや復旧・復興に向けた支援の取組で、児童会運営部とJRC委員会が中心となって考え、全校児童に呼びかけながら、進めたものです。係の子どもたちは、毎朝、各教室に出向きながら、募金を呼びかけていました。短期間の取組でしたが、78,277円の募金が集まり、日本赤十字社を通じて、被災地に届けられました。自分たちが生まれる前の東日本大震災津波でいただいた支援への思いや自分たちと同じ年ごろの子どもたちが一日も早く日常を取り戻すことができるよう、「宝積」の真心を届けることができました。ご家庭のご協力に感謝いたします。



令和5年度 本宮小学校 保護者アンケート（12月実施）結果【自由記述】

問 25 本宮小学校や子どもたちの取組の中で、続けていくことが望ましい取組を記入ください。

【5名以上の回答】

- ・宝積活動
- ・挨拶
- ・他学年との交流
- ・体づくり（マラソンぐんぐん、縄跳び）
- ・地域密着活動（地域探検、本宮地域仲良しプロジェクト・本宮地域魅力発信プロジェクト
・本宮地域改善プロジェクト・本宮地域宝積プロジェクト等）

【その他の回答】

- ・地域の人との交流
- ・食育活動
- ・いじめ未然防止、早期対応
- ・落ち葉掃除
- ・本宮の教育を語る会兼家庭教育学級
- ・まなびフェスト
- ・メディアに関する教育
- ・伝統文化の継承（大宮さんさ、大宮神楽）
- ・空き缶回収
- ・読書活動
- ・道徳参観
- ・あおぞら学級の多様な学習活動
- ・SDGsや地球温暖化について学ぶ機会

問 27 本宮小学校や子どもたちの取組の中で、教職員等の業務負担軽減を図りつつ、子どもたちの成長につながるような建設的な意見がありましたら記入ください。

【5名以上の回答】

- ・特になし
- ・外部の方やボランティアの活用

【その他の回答】

- ・宿題のICT機器活用
- ・通信や出欠連絡等のICT機器活用やペーパーレス化
- ・異学年交流
- ・宿題の削減
- ・塾がない子への宿題増量
- ・教科以外の宿題
- ・業務負担軽減に向けた意思と継続的な取組
- ・マラソン大会の見直し
- ・ルール厳守
- ・校内教育支援センターの設置
- ・PTA活動の見直し
- ・危機管理
- ・水筒の中身

本校教育活動へのご理解とご協力を改めて感謝いたします。「続けていくことが望ましいこと」は大切に組み込んでいくとともに、「建設的な意見」については、現状や学校教育を取り巻く方向性、相反する意見等を確認・整理しながら、可能なものについては改善に向けて検討を進めていきます。なお、以下のご意見については、現時点での考えをお伝えいたします。地域や保護者の皆さまにおかれましては、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

・ベルマークは集めないのですか。

⇒ベルマーク活動の意義等は確かにあるものの、PTA活動の精選や他事業(PTAバザー等)での収益があることを踏まえ、現時点では、ベルマーク活動の計画はありません。

・期末面談等、車での来校が禁止されているにも関わらず、車で来校する方がいる。現状では、「正直者が馬鹿を見る」状態。子どもたちの人格形成等の観点から、大人が子どもに対して示しのつかない行動は避けるべき。

・病気のために、車で来校することときには容認してほしい。

⇒学校内への車の乗り入れ禁止については、これまでの経緯を踏まえながら、教育振興協議会長とPTA会長からの文書で確認しているとおりです。ご意見のとおり、子どもたちの人格形成、安全面等の観点から、保護者皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。なお、ケガや病気のために車で来校しなければならないときには、駐車証を発行していますので学校へご相談ください。

・行事ごとのアンケートを取り入れてはどうか。

⇒行事ごとのアンケート実施により、改善点等を確認することの意義はあるものと捉えています。一方、行事ごとにアンケートを実施することの保護者負担や教職員の業務増大といった側面もあることから、これまでと同様に、行事ごとのご意見やご感想は、担任を通じてお知らせいただきますようお願いいたします。

・1年生と6年生の関係が素晴らしいと感じています。

・高学年の朝の宝積活動は、低中学年の良い見本となっていてとても素晴らしい活動だと思います。

⇒ご意見ありがとうございます。高学年のよい姿が本宮小をさらに高めており、頼もしい存在です。